

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

R5年6月23日

都道府県知事  
(市長) 殿

提出者

住所

氏名

大分県竹田市久住町大字有氏3744番地

株式会社 田辺養豚場

代表取締役 田辺 浩司

TEL・FAX 0974-77-2768

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 田辺養豚場 代表取締役 田辺 浩司
事業場の所在地	竹田市久住町久住 1560-26
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	農業
②事業の規模	豚 900頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	畜糞の自己堆肥化 尿 ①活性汚泥法により液肥 死体 業者に委託 には。

(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	1,300 t	1.5 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	1,200 t	1 t
(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1,300 t	1.5 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1,200 t	1 t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		400 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		400 t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	動物の死(本)
	全処理委託量	t 1.5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t 1.5 t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		動力炉の死(本)
	全処理委託量	t	/ t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	/ t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			